

なすまち

議会だより

CONGRESS NEWSLETTER NASU TOWN

2025
8
No.177



もくじ

那須高校生議会傍聴	2
審議議案と賛否状況	3
委員会付託審査	4
一般質問	5
委員会活動	10
議会広報モニター委嘱式	12
議員見聞録	14

Photo 那須高原小学校

那須高校生が議会を傍聴しました 令和7年6月4日

町は、栃木県立那須高等学校とパートナーシップ協定を締結し、様々な連携した取組みを行っています。その一環として、今年度も、同校の1年生22名が6月定例会の一般質問（6月4日）を傍聴しました。今回は4名の方に、傍聴した感想をいただきましたので紹介します。



まえざわ みう
前澤 美海さん

議会傍聴を通して特に印象に残ったのは、RSウイルス感染症についての話題でした。私が聞いた田村浪行議員の一般質問では、幼児が感染しないようにするために、那須町としてどのような対策を講じていくのかについて、議員と町の職員が真剣に考えている様子が伝わってきました。議会では、私たち町民の生活や安全のために様々なことを真剣に議論しているのだということを実感することができました。



しばた あさね
柴田 明志さん

私は、那須町議会の傍聴を通して、町の職員や議員の方々が、那須町をより良い町にしようと真剣に取り組んでいる姿勢に感動しました。特に、限られた時間の中で効率よく議論を進めるために、的確で無駄のない一問一答が行われていたことが印象的でした。このような姿を見て、私も将来、学校や社会で議論が必要になる場面で、相手の話をよく聞き、自分の意見を分かりやすく伝えられるようになりたいと思いました。



さとう りく
佐藤 俐玖さん

今回、私はカメムシ被害についての一般質問通告を傍聴しました。被害に悩む町民のために、町として何ができるかを真剣に話し合っている様子が印象的でした。また、カメムシ被害は全国ニュースにもなっており、私も耳にしたことがあるので興味を惹かれる内容でした。町の課題に対して一つ一つ誠実に対応しようとする姿勢から、議会の重要性や町づくりへの関心の大切さを学ぶことができ、大変勉強になりました。



わたなべ さき
渡辺 紗季さん

私は那須町議会を傍聴させていただき、那須町にはさまざまな課題があるのだと感じました。中でも、人口減少に関する一般質問通告では、人口の数が税収に直結するため、早急に対策を講じなければならない重要な課題であることがよく分かりました。普段、那須町に住んでいてあまり意識していなかった問題や、その対策について熱心に考えてくださっている様子から、私たちが快適に那須町で暮らしているのは、議員や町の職員の方々のおかげなのだ改めて実感しました。



審議議案と賛否状況

第4回臨時会 5月9日

上程された全議案は、全員賛成で可決・同意・承認されました。

議案番号	上程議案
議案第1号	那須町税条例の一部を改正する条例の専決処分について
議案第2号	那須町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分について
議案第3号	令和6年度那須町一般会計補正予算（第9号）の専決処分について
議案第4号	和解及び損害賠償額の決定について

第5回定例会 6月2日～6月12日

上程された全議案は、全員賛成又は賛成多数で可決されました。

議案番号	上程議案
議員案第1号	那須町議会宿泊税検討特別委員会の設置について
議案第1号	那須町宿泊税条例の制定について 注目! <small>※審議の状況は次のページで</small>
議案第2号	那須町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について
議案第3号	那須町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について
議案第4号	室野井辺地総合整備計画、大沢辺地総合整備計画及び千振辺地総合整備計画の策定について
議案第5号	土地改良事業計画の概要について
議案第6号	町有財産の取得について（ホイールローダ【除雪仕様】の取得）
議案第7号	町有財産の処分について（町有林立木の売払い）
議案第8号	工事請負契約の締結について（相鉄5号幹線【白戸橋】橋梁補修工事）
議案第9号	令和7年度那須町一般会計補正予算（第1号）について
議案第10号	令和7年度那須町介護保険特別会計補正予算（第1号）について
議案第11号	工事請負契約の締結について（広域農道りんどうライン舗装修繕工事）
議案第12号	和解及び損害賠償額の決定について
議案第13号	令和7年度那須町一般会計補正予算（第2号）について

賛否が分かれた議案（○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ※議長（齋藤議員）は賛否同数の場合にのみ加わります。）

上程議案	増山	小山田	三浦	平山	田村	関	木村	井上	薄井	室井	池澤	小野	齋藤
那須町宿泊税条例の制定について	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	—
令和7年度那須町一般会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—

→
次ページは

委員会付託審査案件

委員会付託審査案件

議案第1号 那須町宿泊税条例の制定について

【那須町議会宿泊税検討特別委員会の設置及び審査経過】	
6月 2日(月)	那須町宿泊税条例の議案が上程されたことを受け、全議員13名で構成された那須町宿泊税検討特別委員会を設置しました。
6月 5日(木)	町長、副町長、税務課長、財政課長、観光商工課長に質疑を行いました。
6月 9日(月)	那須町で宿泊事業に携わる5名の参考人に、賛成又は反対の立場から意見をいただきました。
6月11日(水)	税務課長、観光商工課長に質疑を行いました。 質疑後に議員間で議論を行い、継続審査とすべきとの意見がありましたが、継続審査は賛成少数(4名)で否決しました。 その後、条例制定について討論、採決の結果、賛成多数(8人)で可決しました。

賛成意見

- 町の未来を見据えた持続可能な観光の在り方を築くためにも、宿泊税の導入は必要で、有効な手段であり賛成
- 観光地の魅力向上や環境整備に活用され、満足度やリピーター率が高まる効果もあり賛成

反対意見

- 税金が減るから宿泊税を取るといった理由で新しい目的税が新設される、これが繰り返さない保証はない。税金の二重取りの感じは否めず反対
- 宿泊、観光に対して前向きに使われる税金がマイナスなイメージで進んでしまうことは避けられない。町民への説明が必要であり反対

【採決】 賛成8人、反対4人で可決

6月11日の委員会での採決の結果については、6月12日の本会議において、委員長から議長に報告が行われました。その後、討論・採決を経て、委員会と同様、賛成8人、反対4人の賛成多数で可決しました。

宿泊税とは

町内のホテルや旅館、民泊などに宿泊する場合に、宿泊者に対して課税される税で、条例に基づき使途や税率が定められている法定外目的税です。
観光地のトイレ整備、案内看板設置などの観光インフラや、観光振興に関する事業に限定して使われます。

陳情審査

受理年月日	件名	陳情者氏名	結果
令和7年5月15日	核兵器禁止条約加盟を求める意見書提出に関する陳情書	平和と憲法を守る！ 栃木県北市民ネット 共同代表 印南 敏夫	不採択
概要	2021年に発効した核兵器禁止条約の現在の加盟国は73カ国、署名国は94カ国、日本はまだ署名も批准もしていない。同条約に署名・批准するよう、地方自治法第99条に基づき、政府に意見書を提出するよう求める。		
【採択に賛成とする主な意見】	【採択に反対とする主な意見】		
・核使用と戦争を止める方法は、平和の外交とそれを支える平和の世論づくりであり、条約加盟を求める本陳情は採択されるべきである。	・(日本が)アメリカの核の傘に入っているのは事実である。条約に加盟することによって、アメリカとの信頼をなくして、経済対策も含めた安全保障の観点からかなり不利益なことになると思う。		

米の安定供給のためにも
薬剤費補助を



ひらやま てるたか
平山 輝貴 議員



動画配信が
見られます

農作物のカメムシ対策について

質問 カメムシ防除薬剤費補助は

町 ▶ 実施自治体の情報を収集し検討

問 温暖化等の影響で大量発生傾向にあるカメムシの本町発生状況は。

答 【農林振興課長】JA^{*1}に確認したところ、例年同様の発生状況である。

問 カメムシの被害状況は。

答 【農林振興課長】JA^{*1}や農業共済組合に確認したが、被害の状況は挙がっていない。

問 2等米になってしまった農家もある。対策として被害状況の把握が重要だが、今後どのような方法で状況把握を行っていくのか。

答 【農林振興課長】引き続きJA^{*1}等に確認するとともに、県にも確認。個別のアンケートも考えられるが課題もあり、情報収集方法は検討したい。

*1… 農業協同組合 (Japan Agricultural Cooperatives) の略称

問 カメムシ防除には労力・費用がかかるが支援に対する町の考えは。

答 【農林振興課長】町病虫害防除協議会へ薬剤散布のための補助金を交付している。

問 農家への薬剤費補助を行っている自治体もあるが、町の考えは。

答 【農林振興課長】補助を実施している自治体の情報を収集し、検討したい。



被害拡大のおそれがある
カメムシ

那須町消防団の課題について

質問 音楽隊運営費確保のための方策は

町 ▶ 隊との協議の場を設け状況把握

問 人材不足の状況にある音楽隊への人材確保支援は。

答 【総務課長】町広報に音楽隊団員募集の記事を掲載した。町のホームページ等での周知といった支援も考えていきたい。



消防団音楽隊

問 所属地域が無く、消防団後援会が存在しない音楽隊の運営費確保のための方策は。

答 【総務課長】制服や楽器等の購入は町で行っているが、状況把握をするため、音楽隊と協議する場を設けていきたい。

問 楽器の技術習得や継続には多くの練習が必要である。音楽隊の訓練報酬該時間は1日1時間、最大6日となっているが妥当か。

答 【総務課長】団員の負担にならないよう一定の基準を設けているが、課題がある場合は、音楽隊と協議していきたい。

■ほかに「町文化財」についての質問もしています。

若者から選ばれるための
大胆な施策を！



たむら なみゆき
田村 浪行 議員

動画配信が
見られます

人口減少対策について

質問 奨学金返還支援の考えは

町 ▶ 奨学金返還支援も促進策の一つと考える

問 進学で東京圏に出た若者が町に移住するための取組みは。

答 【ふるさと定住課長】若者の移住定住を促進するため、起業支援等、様々な支援制度に取組んでおり、昨年度から 地方就職学生支援事業 ※1を実施。

問 町には就職先の選択肢は少ないが、テレワーク勤務の普及により選ばれるための移住に対する支援策の考えは。

答 【町長】テレワークには重要な役割があり、移住元の仕事を継続する場合等に移住支援金を支給している。

※1…東京都内に本部を置く大学・大学院の東京圏に所在するキャンパスに通う学生が、卒業・修了後に栃木県内に就職し、那須町内に移住する場合に、栃木県内の企業が実施する就職活動に要する交通費の一部を、地方就職支援金として支給する事業。

問 県では移住者支援として奨学金返還支援を行っているが、町として支援の考えは。

答 【ふるさと定住課長】町としては現在考えていないが移住定住の促進として一つの策だとも考えている。



テレワーク勤務にも利用される
ワークベース那須

RSウイルス感染症について

質問 ワクチン公費助成の考えは

町 ▶ 他自治体の動向を注視していく

問 RSウイルス感染症が全国的に流行しているが、町の感染状況は。

答 【保健福祉課長】町内の医療機関はRSウイルス感染症の届け出対象医療機関ではないため把握はしていない。県内においては、2月から3月にかけて感染者数が増加し例年の2倍程度。

問 RSウイルス感染症に対する予防のための周知は。

答 【保健福祉課長】RSウイルス感染症のみの予防の周知は行っていない。ただし新型コロナウイルスやインフルエンザ等と同様に、基本的な感染症対策は有効なのでホームページ等で周知していきたい。

問 抵抗力の弱い高齢者への対応は。

答 【保健福祉課長】適切なタイミングで広報を行い、高齢者施設等にも発信したい。

問 RSウイルスワクチンの公費助成の考えは。

答 【保健福祉課長】公費助成は行っていないが、他自治体の動向を注視していく。

国民の実質賃金がこの30年
上がらないことが厳しい



おの ようこ
小野 曜子 議員



動画配信が
見られます

町職員の待遇改善について

質問 職務の構成を変える考えは

町 ▶ 構成を変える考えはない

問 町職員の給与水準は、職務の構成が市と町では差があり、市より低い傾向がある。今後、給与水準が上がるように構成を変える考えは。

答 【総務課長】職務の構成を変える考えはない。

問 会計年度任用職員の待遇を改善し、正規社員との格差を縮小する考えは。

答 【総務課長】会計年度任用職員の処遇は、正規職員に準じた取扱いを基本とし、勤勉手当や給与改定など年々改善されている。地域の事情を踏まえた設定とされており、今後も他の団体の取組みなどを参考にしていきたい。

ごみの収集・処分について

質問 事業者への負担軽減の対策は

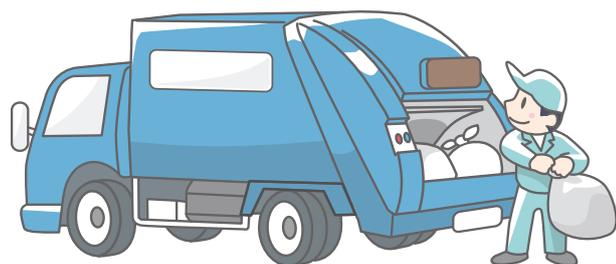
町 ▶ 負担軽減を図る対策の考えはない

問 ごみ処理施設の広域化の流れの中で、町民、事業者のごみ処理における負担の軽減をどう図っていくのか。

答 【環境課長】国は将来にわたり持続可能な適正処理の確保に向け、処理施設のさらなる広域化、集約化を求めている。令和7年4月より可燃ごみはクリーンステーション那須の中継施設を経由する方式から広域グリーンセンター大田原への直接搬入にした。家庭ごみはこれまで同様に扱い、事業活動に伴って生じた事業ごみは、自らの責任において処理しなければならないとされていることから、事業者への負担軽減の考えは今のところない。

問 事業ごみの受け入れが変わった。負担軽減の対策は。

答 【環境課長】事業ごみは自らの責任において適正に処理されなければならない。現在のところ、負担軽減策は考えていない。



■ほかに「成年後見制度の利用促進」についての質問もしています。

令和7年 第5回定例会 傍聴者(一般)アンケート集計結果

定例会アンケートにご協力いただきありがとうございました。
皆様のご意見を議会活動に反映するよう努めます。
アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。

他のご意見等はこちらから



開催日	傍聴者(人)	回答者(人)	回収率(%)
6月 2日	2	0	0.00
6月 4日	7	6	85.71
6月12日	5	3	60.00
合計	14	9	64.29

議会を傍聴されて気づいた点、ご意見をいただきました。

回答

消防団の人員減について、音楽隊が必要な理由は？



消防団の士気高揚のために音楽隊は必要と考えています。

〇〇対策についてなどの質問で町側答弁の県、国の動向を見てというものが多く感じる。受動的でやる気が見えない答弁に思えてしまう。本当に必要性を感じているなら「先駆けて」行動を起こすようなマインドを持った町になるようお願いしたい。



町の積極的な施策を促すよう、質問内容を充実してまいります。

事前の打ち合わせ・質疑がほとんどで、簡明化されているのはいいけど、傍聴者は行政側の答弁を聞く機会がないのでご検討ください。



傍聴者の皆様の視点を大切にすることは、議会の課題でありますので、今後、検討をしてまいります。

議会又は議員について、ご意見をいただきました。

回答

一部議員の発言で「移住による新住民」という表現があったが、公的な場、公的な立場が発する表現として違和感を受けた。新住民とは一般的表現として適切でしょうか？誤った形で受けとると差別ともとられかねません。（“新”“旧”住民に区別はありません）



一つ一つ言葉を十分吟味して、誤解等生じないように議会全員が注意してまいります。

いつも思うのですが、課長に女性がいないのは淋しいことです。今後是非女性の登用をお願いします。



今後も、議会から女性の登用について申し入れを行ってまいります。

国に従ってれば良いと立場を表明する議員には不満を覚える。あなたはどうするの、という見解がほしかった。



議員が様々な観点から事案を考察し意見を表明しております。

議員は自分で学んでしっかりと自分の考えを構築してほしい。「核兵器禁止条約」の論議ですが、「保有国が批准していないので」の意見は意見にならないのではないかと。保有国が禁止条約に加わるはずがありません。



議員が様々な観点から事案を考察し意見を表明しております。

※意見は原文のまま掲載しております。



那須町議会 フォーラム開催 ～気軽にしゃべっぺ!～



皆様のお住いの地区の課題等について意見交換を行います。皆様からいただいたご意見は、町への予算要望や政策提言等の参考とさせていただきます。
今回は、議員報酬の引き上げについてのご意見をおうかがいいたします。
皆様の参加をお待ちしております。参加の際は申し込みは不要です。

日時	会場	テーマ
8月18日(月) 午後6時30分～午後8時	大同集落センター 那須町高久甲6108-1	<ul style="list-style-type: none"> • お住いの地区の課題等について • 議員報酬の引き上げについて
8月21日(木) 午後6時30分～午後8時	那須町文化センター 那須町寺子乙2567-10	
8月22日(金) 午後6時30分～午後8時	芦野基幹集落センター 那須町芦野1867-1	

なお、那須町議会フォーラムでは、皆様と意見交換会をするとともに、当議会の議会活動の状況や町政に関する課題を説明・報告いたします。
※那須議会フォーラムは、那須町議会基本条例第5条の議会報告会として開催いたします。



中学生議会 傍聴のご案内

開催日時 令和7年10月3日(金)
午後2時～午後3時30分
開催場所 那須町役場 議場(傍聴席は5階)
参加者 町立中学校3年生の生徒5グループ



「中学生が考える未来の笑顔のために今できること」をテーマに中学生がプレゼンを行います。
ぜひ、傍聴にお越しください。申し込みは不要です。

【問合せ】 那須町議会事務局 TEL 0287-72-6926 mail : gikai@town.nasu.lg.jp



次ページは

委員会活動

総務産業常任委員会の活動報告

5/19

農林振興課ヒアリング

「鳥獣害対策について」「農業従事者の担い手確保について」他

- ・ 猟友会の人材不足解消や被害状況を正確に把握することが課題。
- ・ 相談窓口の導入など鳥獣被害への効果的な対応を模索中。
- ・ 農業従事者の担い手不足についても対策が急務である。

所感

早急に対策が必要な課題が多い。委員会としても他自治体の取組み等を調査研究し、町に合ったものを提案していく必要があると強く感じた。

6/19~20

行政視察 長野県 白馬村・軽井沢町

長野県 白馬村

調査内容：「宿泊税について」

- ・ 宿泊税制度導入の検討段階から、事業者を含めたワーキンググループを設け協議を行い、会議資料や議事録を即時公開するなど細かく検討プロセスを示すことで、村民や事業者へ合意形成を図った。
- ・ 議会としては、使途のあり方について検討が必要と感じており、村との協議を重ねていく。

所感

村民や事業者の理解を図りながら進める姿勢は見習うべきものだと感じた。今後も動向を注視し、参考にできる点は取り入れていきたい。



宿泊税について様々な意見が交わされた

長野県 軽井沢町

調査内容：「宿泊税について」「鳥獣害対策について」

宿泊税制度導入

- ・ 県と同時期での導入。
- ・ 導入までの細かなスケジュールが作られていたり、周知や相談窓口が充実。

鳥獣害対策

- ・ 特にクマへの対策が進んでいる。
- ・ 専門知識を有するNPO法人等と連携を図っており、個体調査や町民への啓発等により、駆除するだけでなくクマが出没しにくい環境づくりや共生する町づくりに取組んでいる。



軽井沢町の川島議長（前列右）と

所感

宿泊税に関しては、導入までのフローや事業者や町民への対応についても具体的に提示されており、民間との連携や啓発等の取組みについては那須町でも参考にできる事例ではないかと感じた。

民生文教常任委員会の活動報告

4/8・6/10

ふるさと定住課ヒアリング

4月8日(火) 「移住定住の取組みについて」

- 地域おこし協力隊支援の中で、お試しツアー企画を年2回行っている。
- 令和元年から令和5年までの5年間で、359人の転入超過があった。
- 二地域居住プラットフォームの全国事務局となって取組んでいる。
- テレワーカー育成事業に取組んでおり、新たな就業モデルの創出を図っている。

6月10日(火) 「移住定住支援コーディネーターの活動について」

- 令和4年度から1人体制から2人体制となり、より充実したサポートが可能となっている。
- 毎年活動コンセプトを設定しコミュニティイベントを実施している。
- 移住者へメールやLINE等を活用し継続的にフォローをしている。
- 地域で開催されるイベントに、移住者とともに参加し、地域住民との交流を図っている。

所感

年々、移住に関する相談件数は増加傾向にあるものの、成果に結びつかないケースもある。地域への定着や地域との関係性構築に結びつくよう、より一層の活動に期待したい。

5/14~15

行政視察 富山県 上市町

調査内容：「移住定住及び上市町0円空き家バンクについて」

- 「0円空き家バンク」を3年前から開始。
- 譲りたい人と低価格で住宅を手に入れたい人を結びつける仕組みを構築し、定期的な内覧会を実施している。
- 温泉施設を活用した産後ケア事業を実施している。

所感

産後ケア事業は温泉地である那須町でも参考になる事業。温泉は観光資源だけではなく、移住定住促進に活かせると感じた。



活発な意見交換が行われた

調査内容：「部活動地域移行について」

- 生徒や保護者、地域住民に対し説明を定期的に行っている。
- ホームページや町広報紙、チラシ配布による情報発信やアンケート調査も行っている。

所感

町でも情報発信や定期的な説明を行い、子どもたちが様々な部活動に不安なく参加できるよう取り組む必要があると感じた。



次ページは

議会広報モニター委嘱式

第4期 議会広報モニター委嘱式

那須町議会が企画・編集する議会広報紙に皆様の意見を反映し、住民の関心を高める広報活動を展開するため、広報モニターを募集しました。そして今回、永田優子さん、吉田恵介さん、阿久津絢子さん、大森登美子さん、中村英幸さん、小林康文さん、加藤真理さん、佐藤達夫さんの8名に委嘱しました。

令和7年5月12日(月)に委嘱式と令和7年度第1回議会広報モニター会議を開催しました。



委嘱式



議会広報モニター会議の様子

議会だより176号(5月号)を読んだ感想や意見をいただきました。

- ◎ 議員の一般質問のページに二次元コードがあるのがいいと思う。
- ◎ イラストがなく硬い感じがする。
- ◎ 枚数を減らしてカラーページを増やすと見やすいと思う。
- ◎ 広報の中身と関連する表紙にしたらどうか。
- ◎ 「議会」というと硬いイメージがある。
そういう意味では、表紙に子ども達の写真をもってきたのはいいと思う。



この他にも、たくさんのアイデアが出て、有意義な時間となりました♪

9月 定例会の予定 9月1日(月)～16日(火)

日	月	火	水	木	金	土
8/31	9/1 定例会 開会	2	3	4 一般質問 (第1日)	5 一般質問 (第2日)	6
7	8 常任 委員会	9 常任 委員会	10 決算審査 特別委員会	11 決算審査 特別委員会	12 予算審査 特別委員会	13
14	15	16 定例会 最終日	17	18	19	20

議員全員協議会 傍聴のご案内(8月から10月)

8月25日(月)、9月25日(木)、10月23日(木)
時間：午前9時から

※開催日時は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

議会のスケジュールは、町ホームページ「那須町議会カレンダー」から確認できます。



6月本会議をインターネットで動画配信しています。

町民の声



なかはら ひろあき
中原 宏明さん(田中)

神奈川県相模原市から転勤で大田原市に住んでいましたが長男が生まれる頃に那須町に新居を構えて30年になります。その間、高速道路より上の街並みは大幅変わってきましたがそれ以外は変わっていないか空き家が増えた様に感じます。少子化で小学校も当時の半分になり地域で集まる機会が無くなり少し寂しくなりました。それと仕事は那須町以外に勤めている方が大変多いですね、観光だけではなくシニア世代も安心して働ける企業誘致を是非お願いしたいと思います。同時に若い人達が入居したいと思う住宅の提供や子育て環境も魅力あるものに取り組んで欲しいと思います。

表紙のことは

那須高原小学校に 移動図書館が やってきた!

車に積み込まれた本の中から気になる一冊を真剣に選ぶ子どもたち。いつもとは違う青空の下での読書をのびのびと楽しんでいました。



編集室

新たな挑戦とは、何も若者だけの特権ではない。地域でも70歳を超えて町内会の役員を引き受け様々な活動に楽しく元気に責任者として活躍している方を見かけることがあります。脳内科医の方の著作を読む機会があり、新たな挑戦は脳にとって最高の栄養素になるという。率先して地域と関わることで人とのふれあいや会話によって、脳が刺激を受け認知症の進行を遅くするという効果があることが証明されている。

健康寿命を伸ばすうえでも軽い運動や積極的に人と会うことが大事です。議会の傍聴に是非足を運んでください。議員の人となりが少しでも知ることが出来ます。また、町に対するご意見等がありましたらお聞かせください。希望が持てる町を共々に作っていきたいと思います。(田村)

スマートフォンやタブレット端末から「なすまち 議会だより」を読むことができます。



TOCHIGI ebooks
(栃木イーブックス)



マチイロ



音訳版

今号は
9月中旬頃
掲載予定



議会傍聴の手話通訳について

傍聴希望日の7日前までに電話、もしくは下記の二次元コードから申し込みください。

☎ 0287(72)6926

※直前のお申し込みや、その他の状況によりご希望に沿えない場合があります。



議員の寄付行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が金品などの物を贈る寄付、地域への催し物への寄付や差し入れすることは禁止されています。また、議員に対し、寄付を出すよう勧誘する、また要求することも禁止されています。皆さまのご理解をお願いいたします。

発行人 那須町議会議長 齋藤 則人
編集 那須町議会広報特別委員会
〒329-3292
栃木県那須郡那須町大字寺子丙3番地13
☎ 0287(72)6926

レポート
第17弾

「道の駅 那須高原友愛の森」の巻

今回は、2023年から再整備が始まった「道の駅那須高原友愛の森」をレポート！

5月にリニューアルオープンしたレストラン「なすとらん」をはじめ、新鮮な高原野菜やお土産を揃えた「ロイヤル高原マルシェ」伝統工芸の体験や手作り品の購入ができる「工芸館」など、那須町の魅力を知ることのできるスポットです。



▲5月にリニューアルオープンした「なすとらん」

なすとらん人気メニューのひとつ那須の内弁当(なすべん)は那須の食材9種を使ったプレート。町内5施設で食べることができ、施設ごとにシェフこだわりのメニューを提供しています。



様々な工芸品を取り揃えた「工芸館」▶



篠細工をはじめ様々な伝統工芸体験ができます。地元作家の手作り品はお土産やプレゼントにぴったりです。



▲新鮮な野菜が購入できます

那須ロイヤル高原マルシェは、2024年7月に元の直売所と物産センターがひとつになりリニューアルオープンしました。新鮮な高原野菜は人気で、ここでしか買えないお土産も揃えています。

那須町オリジナルラベルの人気スパイスや道の駅限定のミルク味の商品も♪



ふるさと納税自販機。宿泊券が人気です。



オムツを販売する自販機も設置。小さなお子様連れにも安心です！

「那須高原友愛の森」の詳細はこちら



見聞後記

町の観光のハブ施設として再整備が進む「道の駅 那須高原友愛の森」。土日・平日を問わず多くの来訪者で賑わいを見せている。この場所が、那須町のさまざまな地域を巡るきっかけとなり、食や伝統文化の魅力を発信する拠点として、町全体をさらに盛り上げていく存在になってほしい。そのためにも、商品の魅力向上や利便性の追求、町内の施設・町民との連携などに継続的に取り組んでいただければ、議会としても運営体制をしっかりと見守っていきたい。